



新庄で交差する、

2つのイザベラ
||
バードの物語。

出演団体

舞台集団M.A.A.L.

実験的演劇集団シアター★6
(大館市)

舞台監督

I.C.C. 伊藤祥司
(仙台市)

照明

劇団MOYU 丸田空
(上山市)

音響

STUDIO-CLOUD 加藤俊夫
(仙台市)

映像効果

DEvelopers03'
(仙台市)

新庄開府400年記念 ミニ演劇フェス

2026年1月24日(土)~25日(日)

於：新庄市エコロジーガーデン「多目的ホール」

1月24日(土) ①14:00~ ②18:00~

1月25日(日) ③14:00~

チケット料金 1,000円

(中学生以下無料)

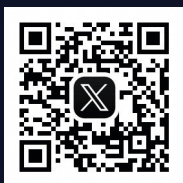
主催 舞台集団 M.A.A.L.

(チケット問合先 花鈴 090-2028-1574)

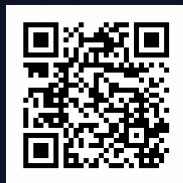
公演情報は随時SNSで発信いたします。



Facebook



X



Instagram

新庄開府400年記念市民提案事業

新庄開府400年記念 ミニ演劇フェス

SHINJO CITY 400TH ANNIVERSARY MINI
THEATER FESTIVAL

明治、自由な翼を持つ鳥のように「みちのく」を旅した
英国人女性がいた…

In the Meiji period, there was an English woman who
traveled "Michinoku" like a bird with free wings...

Theatre Performance Lineup

舞台集団M.A.A.L. 「ADVENTTrue」

作・演出：花鈴 ／ 舞台集団M.A.A.L.（新庄・最上地域）

新庄開府400年を記念する事業に張りきる新庄市の若者、水野健一郎は彼が尊敬する英国の
女流探検家イザベラ＝バードの特設ブースの設置を仲間に提案するも、あえなく却下されてし
まう。その不満から行きつけの居酒屋でヤケ酒をあり、千鳥足で帰宅する健一郎だったが…。
新庄にも立ち寄ったイザベラ＝バードの不思議なエピソードがここに始まる…。

【本作は、リーディング劇（台本を持った状態で演技する形式）として上演する予定です】

実験的演劇集団 シアター★6 「&Traveler」

作・演出：高瀬奈穂子 ／ 実験的演劇集団シアター★6
（秋田県大館市）

オカルトエッセイを中心に活動するフリーライター・小鳥遊リサは、同じくライター仲間の藤
井と共に、取材旅行と称して秋田県大館市を訪れる。道すがら見つけた長走風穴の一角と思わ
れる洞窟に足を踏み入れたことをきっかけに、二人はとある人物に出会う。

「例え目の前が見えなくても、踏みしめている大地がある限りきっと辿り着けるわ。だから歩
き続けるの、人生という旅路を。」

これは、誰も知らない旅人たちの出逢いの記録。



新庄市エコロジーガーデン



多目的ホール

場所 新庄市エコロジーガーデン・多目的ホール

〒996-0091 山形県新庄市十日町6000-1

電話番号 0233-29-2122

新庄駅東口より国道13号線を金山方面へ約7分（2.7km）
向かい、新庄市五日町歩道橋手前を左折し、左手にご
ざいます。

当日は、ホワイエにて温かいドリンク類や軽食等を販売する予定です。
そちらもぜひお楽しみに！

問合先 舞台集団 M.A.A.L.（担当 花鈴） 090-2028-1574